

2026年6月10日
商工中金

新興国で配車アプリのドライバー向けにモビリティファイナンス事業を手掛けるスタートアップ 株式会社 HAKKI GROUP を金融面からサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）のスタートアップ営業部は、株式会社HAKKI GROUP（本社：東京都港区、代表者：小林 嶺司）に対し、事業拡大に必要な資金として、5億円を融資しました。

同社は、ケニア・インド・南アフリカ・タイで、独自の信用スコアリングシステムを活用したモビリティファイナンス事業を展開しています。金融機関から融資を受けにくい配車アプリのドライバーなど個人事業者に対し、車両購入のためのローン等を提供しています。

今回、同社は調達した資金を活用し、グローバルサウス（※）での事業展開を加速することで、更なる事業成長を目指します。

※主にアジア・アフリカ・中南米などの新興国・途上国を指す総称

商工中金は、経営者や関係機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の取組みが、新興国の経済成長と金融包摂の推進に資するものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り無保証としています。

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまへのサポートを通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社 HAKKI GROUP（ハッキグループ）の概要】

所在地	東京都港区芝浦 1-13-10 第3東運ビル 8F
代表者	小林 嶺司
資本金	24億6,980万円 (資本準備金・資本剰余金を含む)
従業員数	122名 (2026年5月時点)
設立	2019年3月
業種	Fintech事業 (モビリティファイナンス)



【サービスイメージ】